

令和6年度

在宅リハビリテーション 従事者研修会 通所リハ編

在宅リハビリテーションにおいては、高齢であっても、
認知機能の低下があっても、障がいがあっても、病気療養をしても、
心身機能の回復だけでなく、その人の持っている強みを活かして役割や
社会参加活動につなげる暮らし作りが求められています。

しかし、通所リハに従事する療法士のための系統的な人材育成プログラムがなく、
各事業所において手探りで運営がなされてきた経緯があります。

本研修会では、通所リハにおける運営の基礎から、実務の具体的な進め方、
これからの療法士の役割に関してトータルに学びたいと思います。



日時

2024年12月14日(土)・15日(日)

対象

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・その他

※各協会の生涯学習ポイントが付与されます。

開催形式

オンライン開催

受講料

日本理学療法士協会・日本作業療法士協会・日本言語聴覚士協会

会員

13,000円(税込)

非会員

18,500円(税込)

詳細はこちら



<https://ws.formzu.net/dist/S70655775/>

お申込み締切

12月8日(日)まで

オンライン受講におけるご案内

下記の条件を確認の上、お申込ください。

- ☒ 必ずカメラ付きの端末をご利用ください。
演習も含まれますので、PC に内蔵されていない場合はWEBカメラ・マイク付きイヤフォンをご準備ください。
- ☒ 有線LAN又は無線LAN(Wi-Fi)などの安定した通信環境でご受講ください。
- ☒ タブレットやスマートフォンは、バッテリーの消費が早いので、ご注意ください。
- ☒ 2日間受講された方に限り、期間限定のアーカイブ配信を行います。

主催

リハビリテーション専門職団体協議会

お問い合わせ

事務局代行 株式会社gene

名古屋市中区葵1-26-12 IKKO 新栄ビル6階

Tel : 052-325-6611 Mail : jimukyokudaikou@gene-llc.jp

企画・運営

訪問リハビリテーション振興財団

14日(土) 1日目スケジュール 第1部

時間		講義テーマ	学習ポイント	講師(コーディネーター)
10:00～10:20		オリエンテーション		訪問リハビリテーション振興財団 研修班
10:20～10:30		開会式		訪問リハビリテーション振興財団
10:30～11:30	グループ ワーク	通所リハにおける課題整理	通所リハにおける 課題整理をする	コーディネーター: 医療法人社団輝生会 本部 生活期支援局 生活期統括部長 澤湯 昌樹 氏(OT)
11:40～12:40	講義	通所リハ事業所の実践と運営のポイント ー令和6年度介護報酬改定を踏まえてー	令和6年度介護報酬改定を踏まえて、 通所リハ事業所の実践と 運営のポイントを学ぶ	医療法人社団輝生会 本部 生活期支援局 生活期統括部長 澤湯 昌樹 氏(OT)
12:40～13:40		昼食		
13:40～14:40	講義	通所リハにおける活動・参加に つなげるストレングスアプローチ	活動・参加につなげる ストレングスアプローチを学ぶ	在宅りハビリ研究所 代表 吉良 健司 氏(PT)
14:50～15:50	講義	短時間型通所リハの運営と 地域の中での医療介護連携	短時間型通所リハの運営と 地域の中での医療介護連携を学ぶ	竜操整形外科病院 リハビリテーション科 科長 川口 直樹 氏(PT)
16:00～17:20	グループ ワーク	通所リハでの 多職種チームケアの在り方	通所リハでの 多職種チームケアの在り方を学ぶ	東北医療福祉事業協同組合 仙台事務所 介護事業推進室 室長(医療法人仁泉会 本部事務局) 大内 義隆 氏

15日(日) 2日目スケジュール 第2部

時間		講義テーマ	学習ポイント	講師(コーディネーター)
9:55～10:00		オリエンテーション	WEB環境及び運営の確認、 事務連絡	訪問リハビリテーション振興財団 研修班
10:00～11:00	講義	通所リハにおける 社会参加活動の組み立て方	通所リハにおける社会参加活動の 組み立て方を学ぶ	社会医療法人関愛会 リハビリテーション部 部長 川野 剛士 氏(PT)
11:10～12:10	講義	リハビリテーション計画書の立て方	リハビリテーションマネジメントの 流れの中での、リハビリテーション 計画書の立て方を学ぶ	医療法人社団保健会 東京湾岸リハビリテーション病院 在宅リハビリテーション科 主任 佐々木 海人 氏(OT)
12:10～13:10		昼食		
13:10～14:10	ワークショップ	通所リハにおける 今後の事業運営の在り方と 療法士の役割	通所リハにおける 今後の事業運営と療法士の役割を グループで議論する	コーディネーター: 医療法人社団保健会 東京湾岸リハビリテーション病院 在宅リハビリテーション科 主任 佐々木 海人 氏(OT)
14:20～15:20			通所リハにおける 今後の事業運営と療法士の役割を 発表し、総括する	在宅りハビリ研究所 代表 吉良 健司 氏(PT)
15:20～15:30		閉会式		